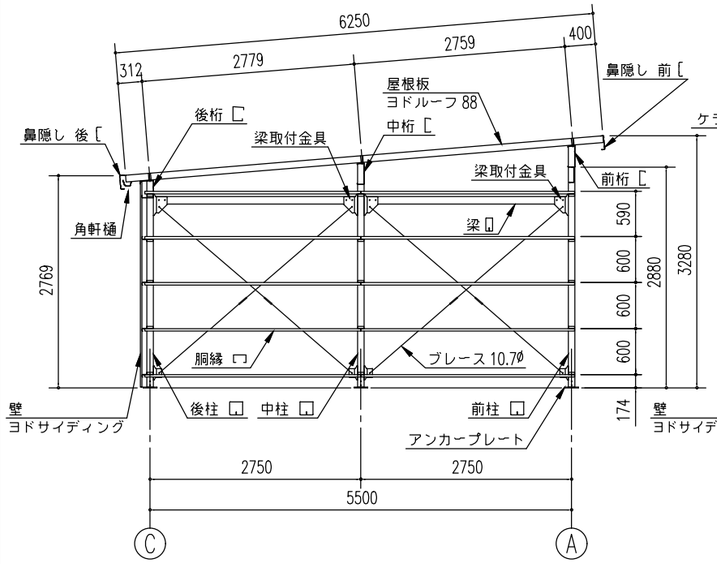
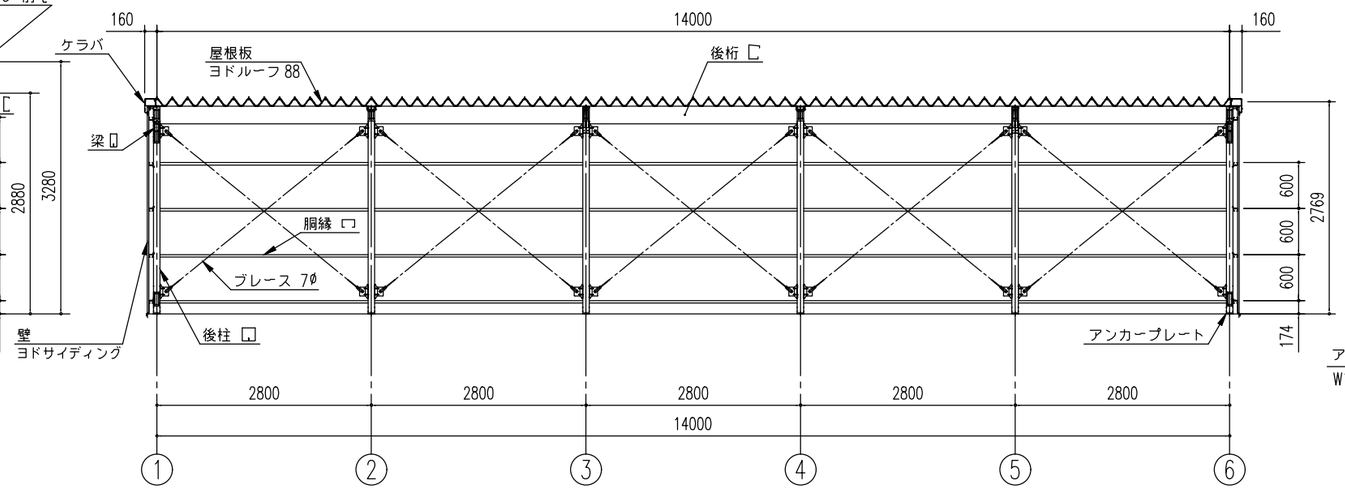
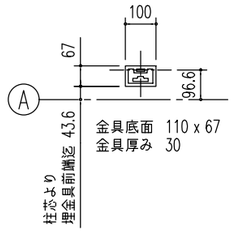


側面断面図 (S= 1/80)

※側面の出入口により、ブレースの配置が
変更となる場合があります。

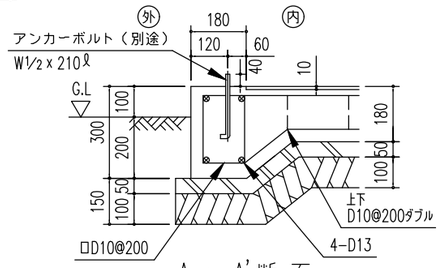


正面断面図 (S= 1/80)

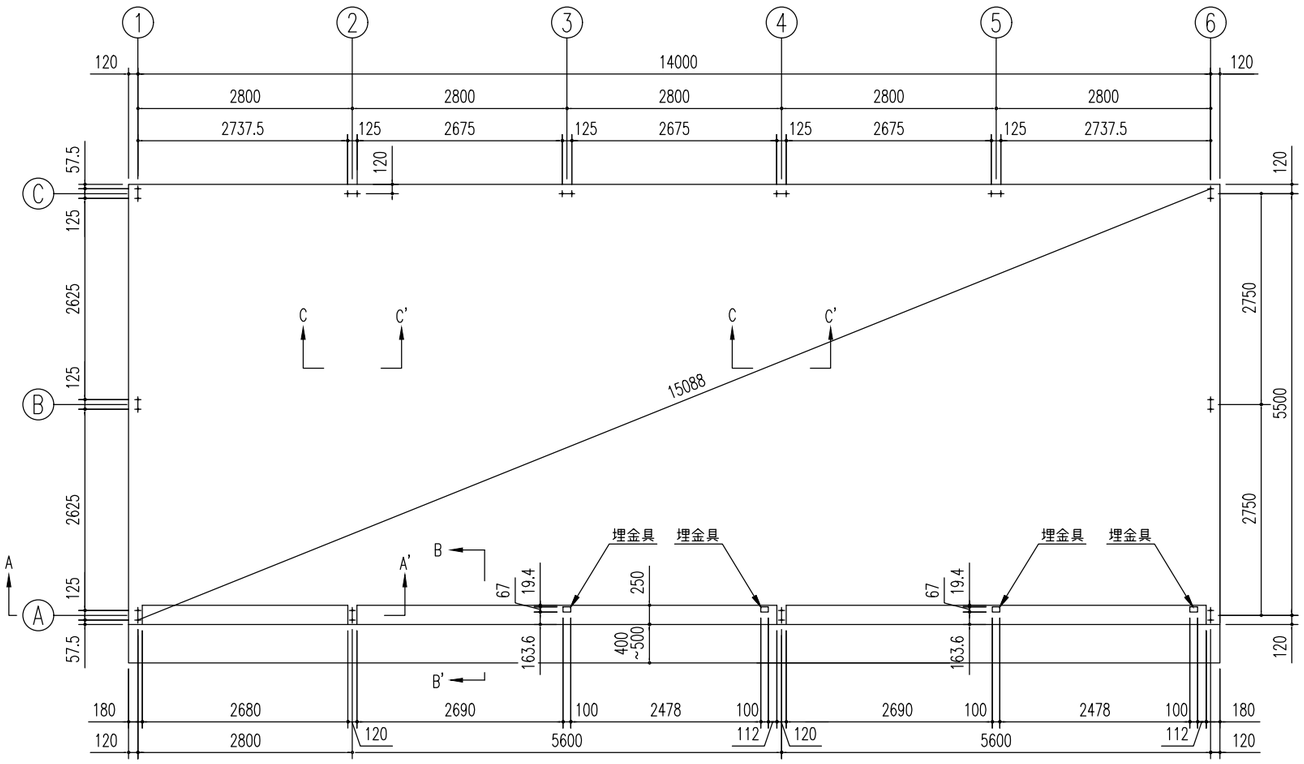


埋金具詳細図 (S = 1/20)

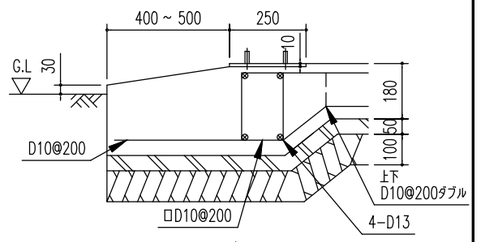
アンカーボルトの止結は、
ダブルナット等の戻り止め
を施す事。



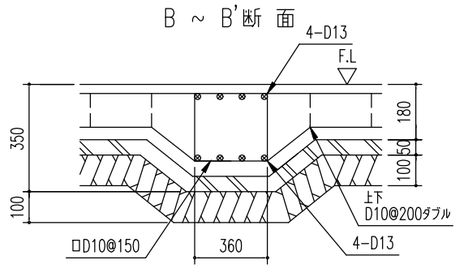
A ~ A'断 面



基 礎 伏 図(S= 1/80)



B ~ B'断 面



C ~ C'断 面

ベタ基礎断面図 (S = 1/20)

<下記条件での参考図>

(地耐力 50 kN/m² 以上,コンクリート設計基準強度18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s , 地表面粗度区分 Ⅲ)

注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情に
あわせて設計して下さい。

注2) 水切りを取り付けた際、光漏れの可能性がありますので
基礎の立ち上がり部と天面部の角に面取りをしないでください。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

SOB-14257MCD型

建築面積	77.0m²	(間口柱芯寸法)×(奥行柱芯寸法)

構造耐力上主要な部分の部材

部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	□ — 85 x 85	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	90
柱	□ — 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	91
梁	□ — 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
梁(55A・55B)	] — 400 x 42.5 x 30	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁(前)	[— 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁(中)	[— 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁(後)	[— 230 x 150 x 35	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101 一般構造用圧延材 SS400	—
ブレース	—	10.7φ	JIS G3101 一般構造用圧延材 SS400	—
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541 建築用ターンバックル胴	—
ターンバックル	—	10.7φ用	JIS A5541 建築用ターンバックル胴	—
アンカープレート	—	9.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—

構造耐力上主要な部分以外の部材

部材表	形状	板厚	使用材料
胴縁	[— 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
屋根	ヨドルーフ88 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁	ヨド角波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
桁補強(前)	—	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
桁補強(後)	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前板(H)	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
トイ	塩ビ製 角樋	—	—

名 称	ヨ ド 倉 庫(ベタ基礎)
機種名	SOB-14257MCD型(2/2)

株式会社 淀川製鋼所